

伝統文化芸術 振興事業の 進捗状況



目次

- ▶ 令和6年度事業の実績
- ▶ 令和7年度の中間報告
- ▶ 今後の主なスケジュール
- ▶ 文化振興の課題

令和6年度 事業の実績



事業の実施状況

事業数

令和6年度



164

■「種まき期」と位置付けた「第1期実施計画」の最終年である令和6年度では、こどもを中心とした伝統文化芸術を体験する機会の充実や、「さんびる文化センター・プラバホール」「カラコロ工房」といった活動の拠点となる施設を整備を行うなど、伝統文化芸術振興につながる種をまいた。

松江の文化力体験推進事業



■こどもとその保護者を中心に、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を提供した。

○事業数：14事業(体験イベント5、体験教室9)

○参加者：529人/定員500人

■松江の文化力への関心を高め、郷土愛の醸成を育んだ。

KPI達成度

KPI:28項目

	達成	未達成	未達成であった主な理由 (共通性の高い内容)
項目数	12	16	<ul style="list-style-type: none">■子育て世帯や若い世代に届くPR方法(SNS・動画など)が弱い。
割合	42.8%	57.2%	<ul style="list-style-type: none">■文化活動の拠点となる場やイベントが十分周知されておらず、施設情報や文化体験の機会が得にくい。■松江が誇る歴史や伝統文化芸術に対する興味や関心を高める取組みが不足している。

改善策

松江の文化の魅力がより伝わる**情報発信の工夫**と
ターゲットに合わせた企画内容による**体験機会の創出**

令和6年度実績

(単位:百万円)



	R6事業数	R6決算額	R5決算額
古代から近代までの豊富な文化財	77	1,362	725
地域に根づく伝統文化	18	56	64
市民生活に根づく茶の湯文化	24	243	239
小泉八雲が五感で感じた松江の生活文化	28	256	231
市民とともに育む文化芸術活動	27	400	334
伝統文化芸術活動の拠点となる施設	40	1,943	2,978
宍道湖、堀川、中海等の松江的景観	36	279	344
計	250	4,549	4,915
再掲重複除く	164	3,464	4,754

七つの柱ごとの 主な取り組み



01



古代から近代までの豊富な文化財

国宝松江城天守防災施設等整備事業(決算:241,278千円)



放水銃放水状況



ポンプ室付消火水槽



屋外消火栓



監視カメラ
炎感知器



スプリンクラー



垂直降下式
救助袋

事業実績

- 松江城天守の防火設備を全面的に更新した。
 - 放水銃および屋外消火栓の設置
 - ポンプ室付消火水槽の設置
 - 天守各階スプリンクラーの設置
 - 垂直降下式救助袋の設置
 - 煙感知器、炎感知器、監視カメラの設置
 - 自動火災通報設備の設置
 - 防煙垂れ壁の設置

成果・分析



- 老朽化した設備を更新することにより、火災予防から早期発見・通報、避難誘導、初期消火、消防隊による消火活動に至るまで、一連の対応を迅速かつ確実に実行できるようになった。



地域に根づく伝統文化

松江伝統芸能祭

事業名:郷土芸能継承発展事業(決算:2,800千円)

関乃五本松節



島根町大漁節



事業実績

■松江伝統芸能祭は2年に1度開催しており、松江市内各所の伝統芸能文化団体が一堂に会して伝統芸能をステージで披露した。

- 開催日:令和7年3月2日(日)
- 会場:さんびる文化センタープラバホール
- 出演:7団体 約120人

○来場者:222人 ※鑿たたき体験は雨天の為中止。



佐陀神能

成果・分析

■チラシ・ポスター・デザインの製作を松江南高校美術部に依頼し、**伝統文化と若者のつながり**をつくった。

■保育所児童や、中学生以下のこどもが参加する団体もあり、幅広い年代の参加により賑わいをもたらした。

■観覧後のアンケートでは、同時に多くの伝統文化を観ることができ、とても良い機会だという好意的な意見が多数あった。



03



市民生活に根づく茶の湯文化

茶の湯PRイベント、茶の湯の日

事業名:茶の湯文化振興事業(決算:3,141千円)



茶の湯体験と和菓子づくり



謎解きクイズラリー



ちゃのゆの学校



お茶サラダ

事業実績

- イオン松江店で茶の湯体験と和菓子づくり体験、和菓子販売、謎解きクイズラリーを実施した。(4月・10月)
○来場者:計1,956人
- 4月24日の前後に学校給食で抹茶を使用した特別メニュー(お茶サラダなど)を提供した。
- 茶道体験をしていただく「ちゃのゆの学校」を7団体が体験した。 参加者:計109名

成果・分析



- イオン松江「茶の湯イベント」アンケートでは、毎回のイベントを楽しみにしている期待の声が多い。
- 「ちゃのゆの学校」では、児童クラブや企業研修など幅広く興味を持っていただき、過去最多の人数の方に抹茶体験の機会を持っていただいた。



小泉八雲が五感で感じた松江の生活文化

小泉八雲没後120周年記念事業(決算:1,449千円)



小泉八雲記念館提供



事業実績

■小泉八雲怪談出版120周年記念イベント等開催支援補助金
(補助率10/10 上限30万円)

【採択事業】

- まつえ土曜夜市 謎解きクエスト
 - 怪談だんだん好きになるワークショップ
 - 夜の森で語る、琵琶と八雲の世界
 - 音楽で聴く小泉八雲の世界
 - Storyteller in Art ~五感で楽しむ小泉八雲アート展~
- 合計来場者:約760人



成果・分析

■9月から2月にかけ、美術、音楽、謎解きなど、多彩なジャンルの事業が隨時開催され、五感を使って様々な文化に触れる体験が充実することで、小泉八雲の功績の顕彰と魅力の発信につながった。



市民とともに育む文化芸術活動

総合文化センターリニューアルオープン事業 (決算:22,750千円)



事業実績

■オープニングセレモニーのほか、地元音楽団体や国内外の著名な演奏家・プロミュージシャンによる公演、紺野美沙子氏による朗読会など、計13事業を開催し、合計7,095人が来場した。

成果・分析

■クラシック音楽の演奏会だけでなく、松江の伝統文化である謫の体験イベントや朗読会など、幅広い層を対象とした多彩な内容を組み合わせた事業の展開により、これまでプラバホールを訪れる機会の少なかった市民の皆様にも来館していただいた。





伝統文化芸術活動の拠点となる施設

京店広場・旧日銀松江匠工房整備事業 (決算:458,777千円)



ギャラリー(旧金庫室)



事業実績

- カラコロ工房の改修工事を行うとともに、中心市街地の伝統文化芸術活動の拠点としてより多くの市民の皆様や観光客が利用できるよう、施設の更なる魅力化のためのリノベーションを行った。
- 茶室レンタル件数:延べ22件(～R7.8月末)

成果・分析



- 本館3F体験スペースでは、お抹茶や和菓子づくりなど、松江の伝統文化やものづくりを体験できる拠点施設が整備された。
 - 茶室「松雲庵」を新設
- 工芸品展示会場として、地下金庫室を整備した。



宍道湖、堀川、中海等の松江的景観

水辺の利活用促進事業(決算:3,249千円)



事業実績

■利活用普及推進イベント

- ミズベデカンパイ(7月5日)(岸公園)
来場者数:150人
- ミズベリング縁日(10月12日・13日)(岸公園)
来場者数:3,700人(2日間)
- 水辺ステージ完成記念イベント(3月23日)
(松江市役所前親水護岸)
来場者数:300人

成果・分析



■令和6年9月に岸公園・白潟公園が「河川空間のオープン化」の区域に認定され、河川区域における商業利用が可能となり、公園の利活用が進んだ。

■水辺の利活用団体の組織であるミズベリング松江協議会に対して補助を行い、構成団体が様々なイベントを実施し、**水辺の利活用が推進された**。

令和7年度の 中間報告



予算額まとめ

(単位:百万円)

	R7事業数	R6事業数	R7予算額	R6予算額
 古代から近代までの豊富な文化財	73	77	865	1,140
 地域に根づく伝統文化	16	18	49	59
 市民生活に根づく茶の湯文化	23	24	233	242
 小泉八雲が五感で感じた松江の生活文化	28	28	229	250
 市民とともに育む文化芸術活動	27	27	414	408
 伝統文化芸術活動の拠点となる施設	41	40	1,466	2,023
 宍道湖、堀川、中海等の松江的景観	34	36	307	279
計	242	250	3,563	4,401
再掲重複除く	162	164	2,660	3,344

効果的な情報発信

小泉八雲・セツのドラマを生かした観光振興

「小泉八雲・セツのドラマを生かして化ける松江推進事業」ほか4事業(予算:30,600千円)



目的

- 連続テレビ小説「ばけばけ」を全国・世界に向けた松江の魅力発信・観光振興に最大限生かすとともに、将来にわたり「妻セツと出会い、小泉八雲が愛したまち松江」を市民が誇れるよう「**小泉八雲・セツの精神・功績**」を後世に引き継ぐ。

中間実績

■機運釀成事業

- ・八雲とセツ講座・イベントの開催、・ラッピングバスの運行
 - ・「あげ、そげ、ばけ」ロゴを活用した各種広告の掲出
 - ・補助金制度創設による市民イベントの開催支援 など

■商品開発及び販売促進支援事業

- ・広報PRセミナー、番組タイトル商用利用説明会開催など

■受入環境整備事業

- ・回遊性向上キャンペーン「あげ、そげ、ばけ めぐり」の実施
 - ・施設の観覧環境改善(予約システムの導入、小泉八雲記念館のWi-Fi環境整備)

顯彰事業

- ・こども塾「スーパーへるんさん講座」参加校の増加 など

参考
【R6→R7】
1校→4校

松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年記念事業

(予算70,870千円)



目的

■平成27年(2015)7月の松江城天守の国宝指定から10年、明治8年(1875)の天守保存から150年という節目を祝い、**松江城天守を守り伝える気運をさらに高める**とともに、節目を契機としたイベントを中心に観光誘客の促進を図る。

中間実績

■特別版 お城EXPO in松江

毎年12月に横浜で開催される**お城ファンの祭典**を、6月28日から29日にかけて特別に松江で開催。あわせて記念式典・記念講演を開催し、日本が世界に誇る天守と**松江城の歴史的価値を発信**した。

■松江城雲海ライトアップ

6月28日から8月17日の土日祝日を中心に「**雲海松江城**」を開催し、人工雲海と音響、映像による演出で**松江城の魅力を発信**した。

■国宝天守保存リレー講座(実施中)

■記念イベント等開催支援補助金(実施中)

鑑賞・体験・学習の機会の確保

松江・森の演劇祭事業

(予算:31,800千円)



目的

■子どもから高齢者まで幅広い年代の方たちが、世界の多様で創造的な演劇に触れることで、感動を味わうとともに、演劇を通じた文化振興・地域づくりを推進する。

中間実績

■6月27日に1回目の松江・森の演劇祭実行委員会が開催され、10月30日～11月8日に開催期間を定め、第8回松江・森の演劇祭の概要が決定した。
 ■8月にはチラシやポスターが完成し、演劇祭の周知を進めている。

ぷらっとプラバ魅力発見事業

総合文化センター運営(予算:1,860千円)

目的

■市民がプラバホールを身近な施設として、これまで以上に愛着を感じ、ふとした機会にぷらっと立ち寄れる場として、**プラバホールの新たな魅力を発見**してもらう。



中間実績

■小学生親子ペア無料招待【全8公演】
 ・N響メンバーによるピアノクインテッド(6/12)
 ・児玉隼人トランペットリサイタル(7/30)
 ○来場者:延べ31組62名(開催済2公演)
 ■公演リハーサル無料公開
 ・N響メンバーによるピアノクインテッド
 ○参加者:13名
 ■音楽家による公開レッスン【アウトリーチ】
 松江二中、美保関中、松江四中、島根中で実施
 ■プラバを活用した夏祭りイベントの実施
 ホールでのパイプオルガン演奏の他、ホワイエコンサートや行燈による光の演出など多彩な企画を夜まで開催。

後継者・担い手育成

小泉八雲・セツ普及促進事業

(予算:6,053千円)



目的

■連続テレビ小説「ばけばけ」の放送を好機と捉え、普及冊子の制作と出前講座の実施により、小泉八雲と妻セツの功績を改めて広め、市民の誇りと愛着を醸成する。

中間実績

- 9月1日に普及用冊子「から知りたい 小泉八雲とセツ」を発行。
- 9月26日には子ども向け普及冊子「いっぱい知りたい 小泉八雲とセツのお話」を発行。
- 両冊子を活用した出前講座を実施中。

職人商店街創出事業

(予算:17,500千円)

目的

■中心市街地において、匠の技を観て・体験できる店舗づくりを支援することで、賑わいと回遊性の向上を図るとともに、**職人文化の継承**を後押しする。

中間実績

- 引き続き、店舗のリノベーション支援、職人のお試し出店支援及び回遊性向上のための賑わいづくり支援を行っている。
- 新たに、職人商店街の広がりを目的として「**職人商店街認証制度**」を創設。
- 職人の手仕事の「観える化・体験」に取り組む事業者の新規出店にかかる補助金申請を1件受付。



ふるさと納税(寄附額:96,036千円)



目的

- 松江市の魅力あるふるさとづくりに資する事業に対して寄附金を募り、これを財源として活用するとともに、ふるさと納税返礼品等を通じて松江市の魅力を全国に発信する。
- 文化振興事業費へ活用することで財源の安定化を図る。

中間実績

- 令和7年7月末で、**寄附額96,036千円**であった。これは対前年同期比**1.22倍**であり、順調に推移している。
- 「松江の文化力を生かしたまちづくり」に対する寄附は、3,747千円で全体の3.9%となっている。今後目標到達に向けより一層取り組みを強化していく。
- 「小泉八雲『怪談』コラボ返礼品特集」特設ページ開設
- 松江城天守国宝指定10周年パンフレット作成

今後の主な スケジュール



今後の主なスケジュール

松江市民文化祭

10/11(土)～13(日)

会場

さんびる文化センター
プラバホール

松江・森の演劇祭

10/30(土)～11/8(日)

会場

しいの実シアター 等

10月

11月

12月

松江祭鑿行列

10/19(日)

経路

松江城－松江大橋－
白潟天満宮

茶の湯の日イベント

11/2(日)・3(月)

会場

イオン松江店

小泉八雲朗読のしらべ

11/16(日)

会場

さんびる文化センター
プラバホール

意見交換



文化振興の課題



第2期実施計画で設定をする4つの課題